



INDEX

A

AAL5 [1-10](#)

ATMoMPLS [1-10](#)

ATM over MPLS (ATMoMPLS) [1-10](#)

C

CBTS

クラスベース トンネル選択 [3-8](#)

CE

PE-CE インターフェイスのセキュリティ [2-13](#)

Cell Relay

over MPLS [1-10](#)

Conformant/Non-Conformant トンネル

管理 [3-4](#)

概要 [3-3](#)

定義 [3-3](#)

CSPF

接続保護バックアップ トンネル [3-8](#)

E

ERS

MPLS-Based プロバイダー コアで使用するマルチポイント ERS (EVP-LAN) [1-19](#)

イーサネットベースのプロバイダー コアで使用するマルチポイント ERS (EVP-LAN) [1-21](#)

EWS

MPLS-Based プロバイダー コアで使用するマルチポイント EWS (EP-LAN) [1-19](#)

イーサネットベースのプロバイダー コアで使用するマルチポイント EWS (EP-LAN) [1-21](#)

F

Frame Relay over MPLS (FRoMPLS) [1-11](#)

FRoMPLS [1-11](#)

I

ISC TEM

機能 [3-2](#)

L

L2VPN

サービス プロビジョニング [1-5](#)

用語の表記法 [1-1](#)

L2VPN Ethernet over MPLS (ERS および EWS) (EPL および EVPL) [1-6](#)

LDP 認証 [2-14](#)

M

Managed/Unmanaged プライマリ トンネル [3-2](#)

MDE

機能 [4-3](#)

MEF

MEF 用語とネットワーク テクノロジーの対応付け [1-3](#)

用語の表記法 [1-1](#)

MPLS VPN

概念 [2-1](#)

セキュリティ [2-8](#)

O

OSPF 領域

ネットワークの例 [3-6](#)複数 [3-5](#)**P**

PBTS

ポリシーベース トンネル選択 [3-9](#)

PE

PE-CE インターフェイスのセキュリティ [2-13](#)**T**

TE 検出

TE 領域 ID [3-6](#)適したデバイス [3-5](#)

TE トンネル

Managed トンネルと Unmanaged トンネルの同時使用 [3-4](#)

TE 領域 ID

TE 検出 [3-6](#)**V**

VPLS

MPLS-Based VPLS 用のトポロジ [1-19](#)イーサネットベースの (L2) プロバイダー コア [1-21](#)イーサネットベースの VPLS 用のトポロジ [1-21](#)サービス プロビジョニング [1-18](#)VPN [2-1](#)VPN 間の接続 [2-14](#)VPN 分離の実現 [2-16](#)VPN ルーティング / 転送テーブル [2-3](#)

VRF

VRF インスタンス [2-5](#)実装 [2-4](#)

VRF オブジェクト

独立 VRF オブジェクトの管理 [2-5](#)**あ**アドレス空間の分離 [2-8](#)**い**イーサネット リレー サービス (ERS または EVPL) [1-6](#)イーサネット ワイヤ サービス (EWS または EPL) [1-5](#)イントラネット [2-2](#)**え**エクストラネット [2-2](#)**か**

管理

独立 VRF オブジェクト [2-5](#)

概要

MDE [4-1](#)**く**クラスベース トンネル選択 (CBTS) [3-8](#)**け**計画ツール [3-7](#)**さ**サービス プロビジョニング、L2VPN [1-5](#)

し

実装、VRF [2-4](#)

せ

セキュリティ

CE-PE リンクの分離 [2-13](#)

IP アドレス解決によるセキュリティ [2-15](#)

LDP 認証 [2-14](#)

MP-BGP セキュリティ機能 [2-15](#)

MPLS VPN [2-8](#)

MPLS コア構造の隠蔽 [2-9](#)

MPLS コアのセキュリティ保護 [2-12](#)

PE-CE インターフェイス [2-13](#)

VPN 分離の実現 [2-16](#)

攻撃に対する防御力 [2-10](#)

信頼できるデバイス [2-13](#)

ラベル スプーフィング [2-12](#)

ルーティング プロトコルのセキュリティ保護 [2-11](#)

接続保護 (CSPF) バックアップ トンネル [3-8](#)

前提となる知識 [4-2](#)

た

帯域幅プール [3-7](#)

対象読者 [ii-v](#)

て

デバイス

TE 検出に適したデバイス [3-5](#)

信頼できるデバイス [2-13](#)

と

トポロジ

ATMoMPLS [1-10](#)

FRoMPLS [1-11](#)

L2VPN Ethernet over MPLS (ERS および EWS)
(EPL および EVPL) [1-6](#)

MPLS-Based VPLS [1-19](#)

イーサネットベースの VPLS [1-21](#)

ハブおよびスポーク [2-8](#)

フル メッシュ [2-8](#)

同時使用

Managed トンネルと Unmanaged トンネル [3-4](#)

概要 [3-4](#)

に

認証

LDP [2-14](#)

ルート [2-13](#)

は

ハブおよびスポーク トポロジ [2-8](#)

反応的な障害ライフサイクル [4-2](#)

ふ

複数の OSPF 領域 [3-5, 3-6](#)

複数の同時実行ユーザ [3-4](#)

フル メッシュ トポロジ [2-8](#)

プロバイダー

MPLS-Based プロバイダー コアで使用するマルチポ
イント ERS (EVP-LAN) [1-19](#)

MPLS-Based プロバイダー コアで使用するマルチポ
イント EWS (EP-LAN) [1-19](#)

イーサネットベースのプロバイダー コアで使用する
マルチポイント ERS (EVP-LAN) [1-21](#)

イーサネットベースのプロバイダー コアで使用する
マルチポイント EWS (EP-LAN) [1-21](#)

プロビジョニング

通常の PE-CE リンク [4-3, A-1](#)

ほ

ポイントツーポイント

イーサネット (EWS および ERS) (EPL および EVPL) [1-5](#)

ポリシーベース トンネル選択 (PBTS) [3-9](#)

ま

マルチポイント

MPLS-Based プロバイダー コアで使用する ERS (EVP-LAN) [1-19](#)

MPLS-Based プロバイダー コアで使用する EWS (EP-LAN) [1-19](#)

イーサネットベースのプロバイダー コアで使用する ERS (EVP-LAN) [1-21](#)

イーサネットベースのプロバイダー コアで使用する EWS (EP-LAN) [1-21](#)

め

メトロ イーサネット フォーラム (「MEF」を参照) [1-1](#)

も

目的 [ii-v](#)

よ

用語の表記法

L2VPN [1-1](#)

MEF [1-1, 1-3](#)

ら

ラベル スプーフィング [2-12](#)

り

リレー サービス、イーサネット [1-6](#)

リンク

通常の PE-CE リンクのプロビジョニング [4-3, A-1](#)

る

ルーティング

認証 [2-13](#)

分離 [2-8, 2-9](#)

ルーティング / 転送テーブル [2-3](#)

ルーティング プロトコル

セキュリティ保護 [2-11](#)

ルート識別子 [2-5](#)

ルート ターゲット [2-5](#)

コミュニティ [2-6](#)

ろ

ロッキング メカニズム [3-5](#)
